

社会資本総合整備計画

原村地区都市再生整備計画 (第6回変更)

平成28年12月26日

長野県原村

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成28年12月26日

計画の名称	原村地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当																								
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）					交付対象	原村																												
計画の目標	<p>大目標 人も地域も輝く緑豊かな村づくり</p> <p>小目標① 人口増加による活性化と持続性ある発展を図る</p> <p>小目標② 観光客増加による地域経済の活性化を図る</p> <p>小目標③ エコビレッジ（環境や心身にやさしい村）を構築する</p>																																		
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・原村の人口を7,879人から8,000人に増加 ・観光施設利用者数を245,610人から250,000人に増加 ・公共施設等における温室効果ガス排出量を2,842,919kg-co2/年度から2,644,000kg-co2/年度に削減 																																		
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24当初)</th> <th>中間目標値 (H26末)</th> <th>最終目標値 (H28末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口：原村住民財務課による住民基本台帳の原村人口（3月末）</td> <td>(H23末) 7,879人</td> <td>(H26末) 7,879人</td> <td>(H28末) 8,000人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>観光施設利用者数：原村農林商工観光課による八ヶ岳自然文化園、もみの湯、樫の木荘、八ヶ岳美術館の利用者数の合計</td> <td>(H22末) 245,610人/年</td> <td>(H26末) 245,610人/年</td> <td>(H28末) 250,000人/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公共施設等における温室効果ガス排出量：原村総務課村づくり係による原村の公共施設の温室効果ガス排出量の合計</td> <td>(H22末) 2,842,919kg-co2/年度</td> <td>(H26末) 2,842,919kg-co2/年度</td> <td>(H28末) 2,644,000kg-co2/年度</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	人口：原村住民財務課による住民基本台帳の原村人口（3月末）	(H23末) 7,879人	(H26末) 7,879人	(H28末) 8,000人		観光施設利用者数：原村農林商工観光課による八ヶ岳自然文化園、もみの湯、樫の木荘、八ヶ岳美術館の利用者数の合計	(H22末) 245,610人/年	(H26末) 245,610人/年	(H28末) 250,000人/年		公共施設等における温室効果ガス排出量：原村総務課村づくり係による原村の公共施設の温室効果ガス排出量の合計	(H22末) 2,842,919kg-co2/年度	(H26末) 2,842,919kg-co2/年度	(H28末) 2,644,000kg-co2/年度	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																															
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)																																
人口：原村住民財務課による住民基本台帳の原村人口（3月末）	(H23末) 7,879人	(H26末) 7,879人	(H28末) 8,000人																																
観光施設利用者数：原村農林商工観光課による八ヶ岳自然文化園、もみの湯、樫の木荘、八ヶ岳美術館の利用者数の合計	(H22末) 245,610人/年	(H26末) 245,610人/年	(H28末) 250,000人/年																																
公共施設等における温室効果ガス排出量：原村総務課村づくり係による原村の公共施設の温室効果ガス排出量の合計	(H22末) 2,842,919kg-co2/年度	(H26末) 2,842,919kg-co2/年度	(H28末) 2,644,000kg-co2/年度																																
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	395.5 百万円	A	395.5 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%																							
交付対象事業																																			
A 基幹事業																																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																		
									H24	H25	H26	H27	H28																						
1-A-1	都市再生	一般	原村	直接	原村	原村地区都市再生整備計画事業	道路7,766km、公園32,000㎡等	原村						395.5	—	—																			
合計													395.5																						
B 関連社会資本整備事業																																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																		
									H26	H27	H28	H29	H30																						
合計																																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																							
C 効果促進事業																																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																				
									H26	H27	H28	H29	H30																						
合計																																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																							
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																				
									H26	H27	H28	H29	H30																						
合計																																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																							

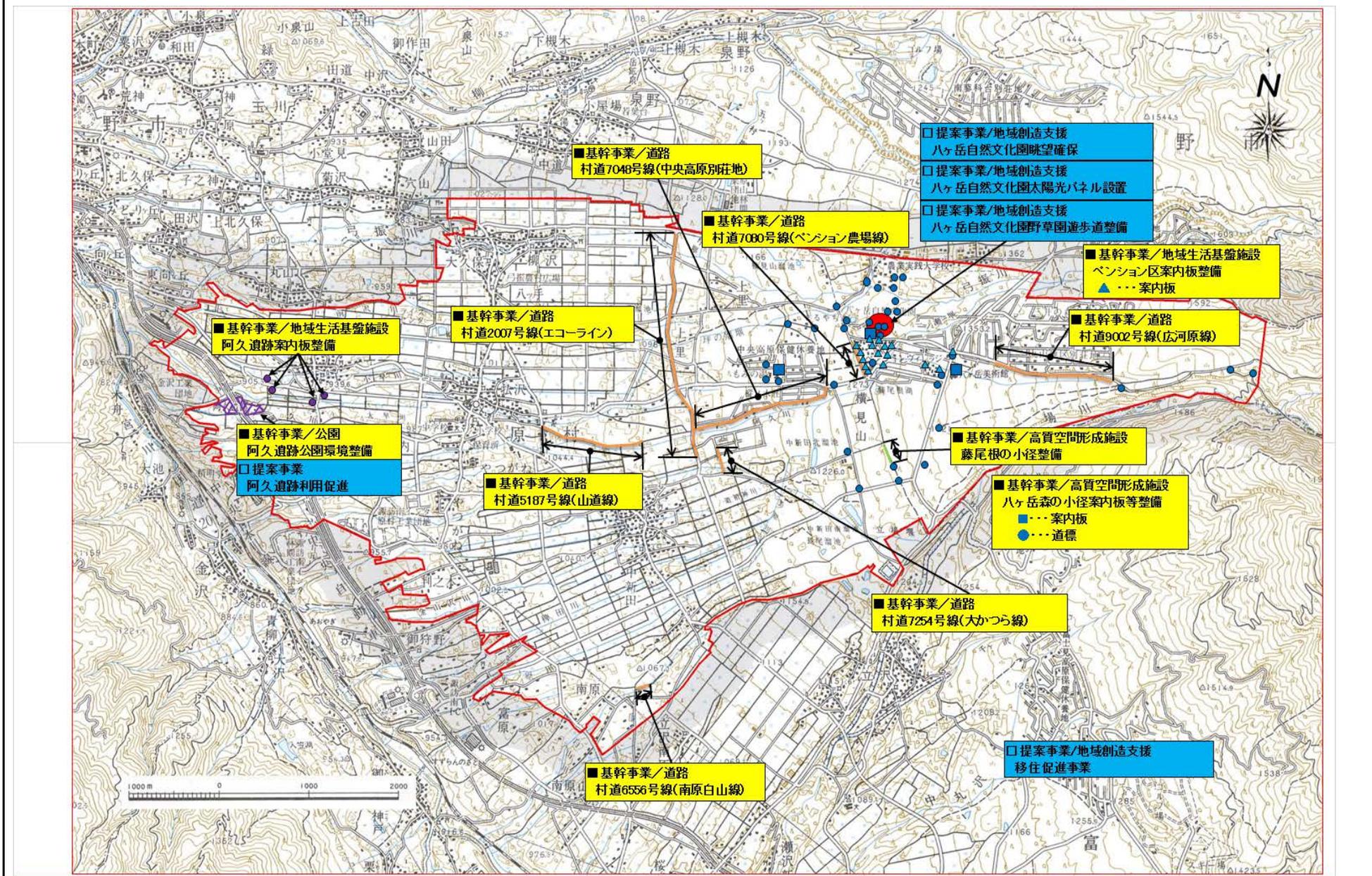
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H24	H25	H26	H27	H28
配分額 (a)	23.1	28.9	16.61	20.5	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	23.1	28.9	16.61	20.5	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	23.1	28.9	16.61	20.5	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（社会資本整備総合交付金 市街地整備）

計画の名称	原村地区都市再生整備計画	交付対象	原村
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度（5年間）		



社会資本総合整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

はらむら原村地区都市再生整備計画（ながの長野県はらむら原村）

(参考)年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
原村地区都市再生整備計画	原村全域	原村	395.5	69.9	64.7	70.8	70.0	120.1
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			395.5	69.9	64.7	70.8	70.0	120.1
関連社会資本整備事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
効果促進事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			395.5	69.9	64.7	70.8	70.0	120.1
累計進捗率 (%)				17.7%	34.0%	51.9%	69.6%	100.0%

都市再生整備計画(第6回変更)

はらむら
原村地区

長野県 はらむら
原村

平成28年12月

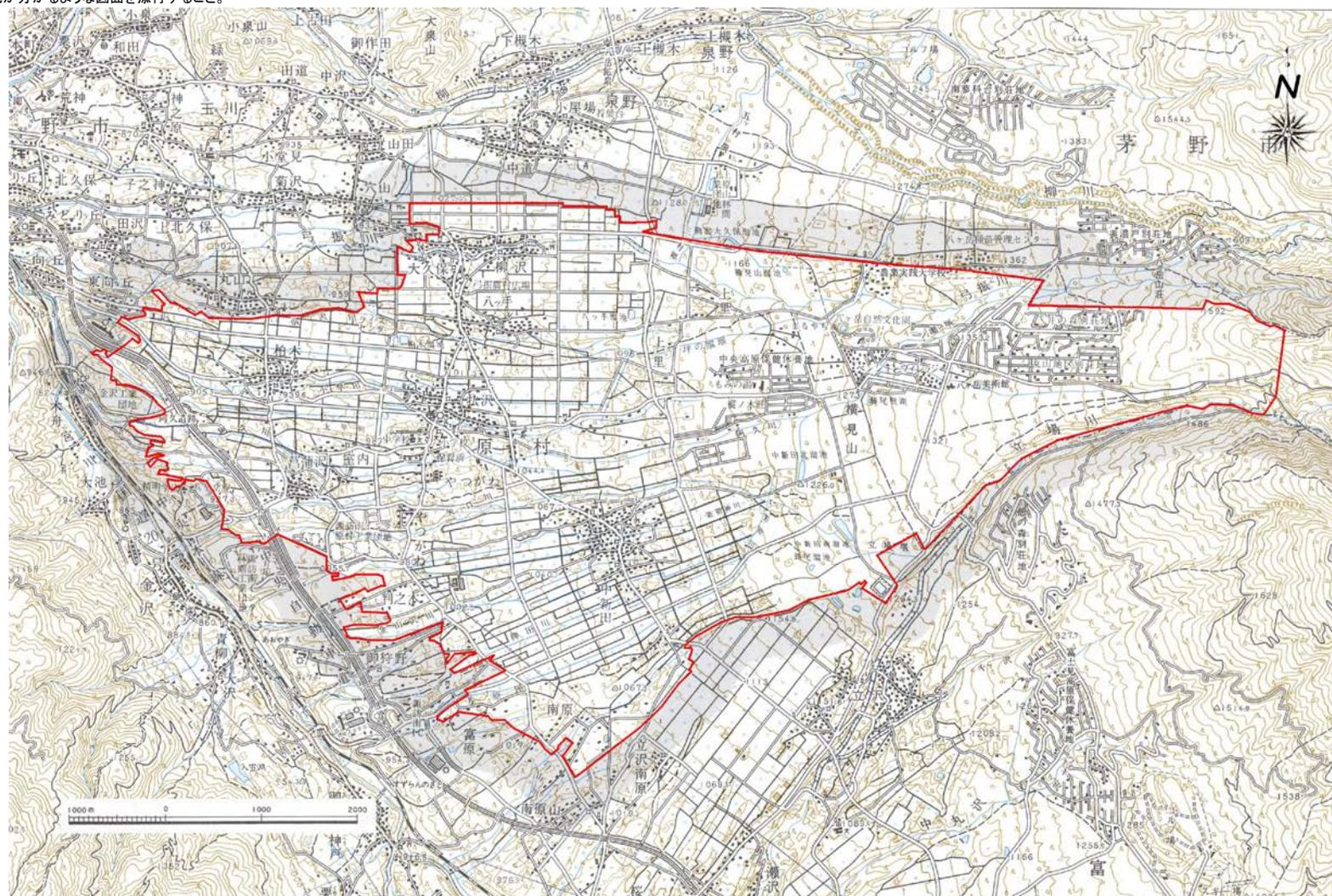
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>目標1. 人口増加による活性化と持続性ある発展を図る</p> <p>①道路を整備し、生活環境の向上を図る ②自然に親しみながら様々な年代が交流できる場を整備する ③移住の受け皿として村営住宅及び生活環境を整備する</p>	<p>【基幹事業】 道路事業：村道7048号線（中央高原別荘地） 道路事業：村道9002号線（広河原線） 道路事業：村道7254号線（大かつら線） 道路事業：村道5187号線（山道線） 道路事業：村道2007号線（エコーライン） 道路事業：村道6556号線（南原白山線） 道路事業：村道7080号線（ペンション農場線） 公園事業：阿久遺跡公園環境整備 地域生活基盤施設事業：阿久遺跡案内板整備 高質空間形成施設事業：ハヶ岳森の小径案内板等整備 【提案事業】 地域創造支援事業：阿久遺跡利用促進 地域創造支援事業：移住促進事業</p>
<p>目標2. 観光客増加による地域経済の活性化を図る</p> <p>①「ウォーキングによる心とからだのリフレッシュ」をキーワードとした観光メニューを充実する ②観光施設への道路を整備する</p>	<p>【基幹事業】 道路事業：村道9002号線（広河原線） 道路事業：村道2007号線（エコーライン） 道路事業：村道7080号線（ペンション農場線） 道路事業：阿久遺跡公園環境整備 地域生活基盤施設事業：阿久遺跡案内板整備 地域生活基盤施設事業：ペンション区案内板整備 地域生活基盤施設事業：ハヶ岳高原風景案内板整備事業 高質空間形成施設事業：ハヶ岳森の小径案内板等整備 高質空間形成施設事業：藤尾根の小径整備 【提案事業】 地域創造支援事業：阿久遺跡利用促進 地域創造支援事業：ハヶ岳自然文化園眺望確保 地域創造支援事業：ハヶ岳自然文化園野草園遊歩道整備事業（提案事業）</p>
<p>目標3. エコビレッジ（環境や心身にやさしい村）を構築する</p> <p>①公民協働で新エネルギー・省エネルギーに関する計画を推進するために、公共施設等における温室効果ガス削減に取り組み、住民への普及啓発を行う新エネルギー・省エネルギーを普及啓発する ②「ウォーキングによる心とからだのリフレッシュ」の場を充実する</p>	<p>【基幹事業】 道路事業：村道9002号線（広河原線）（基幹事業／道路） 道路事業：村道7254号線（大かつら線）（基幹事業／道路） 道路事業：村道6556号線（南原白山線）（基幹事業／道路） 公園事業：阿久遺跡公園環境整備（基幹事業／公園） 成施設事業：ハヶ岳森の小径案内板等整備（基幹事業／高質空間形成施設） 高質空間形成施設事業：藤尾根の小径整備（基幹事業／高質空間形成施設） 【提案事業】 地域創造支援事業：阿久遺跡利用促進（提案事業） 地域創造支援事業：ハヶ岳自然文化園眺望確保（提案事業） 地域創造支援事業：ハヶ岳自然文化園太陽光パネル設置（提案事業）</p>
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

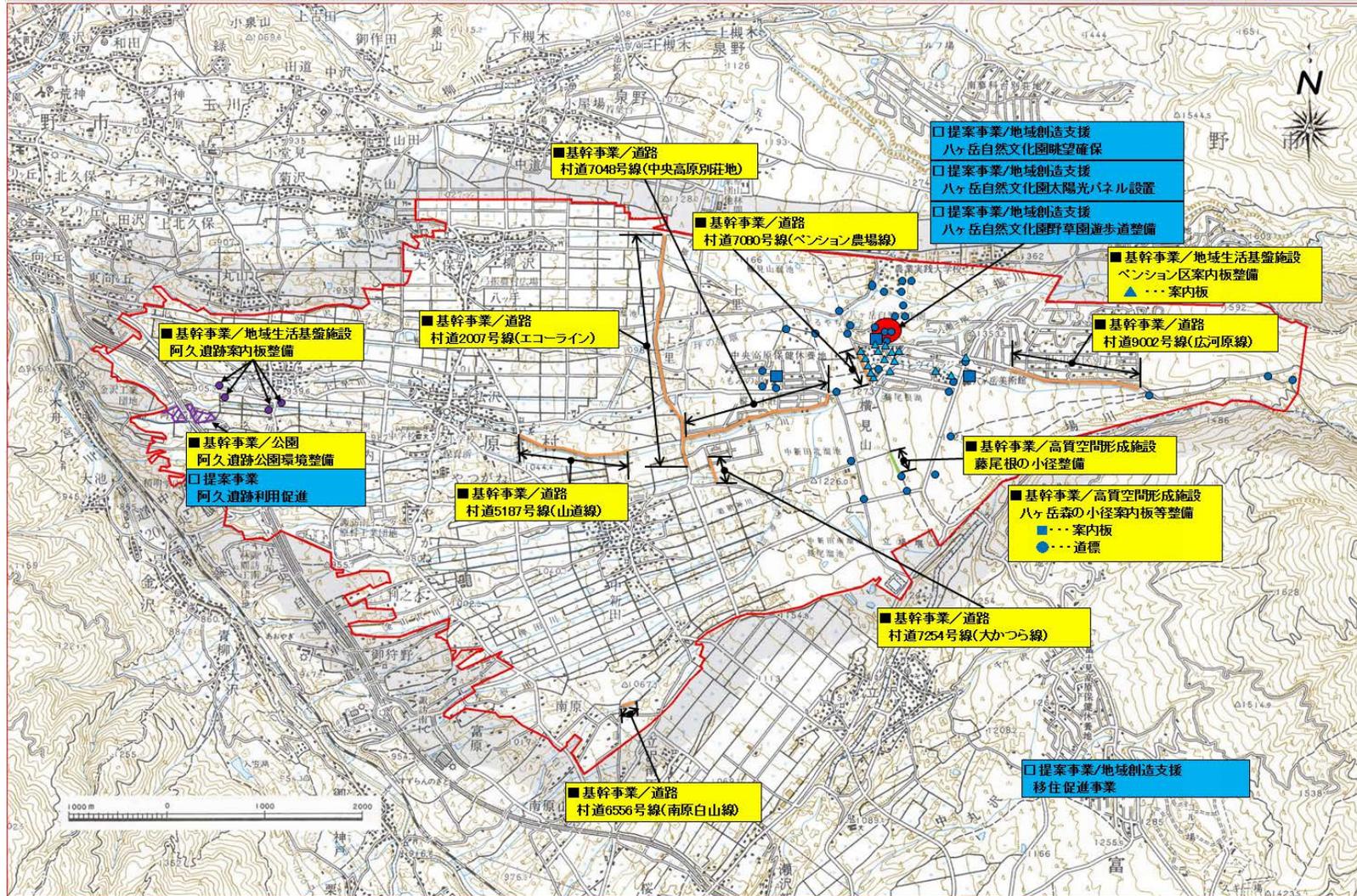
原村地区(長野県原村)	面積	3800 ha	区域	原村全域
-------------	----	---------	----	------

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



原村地区(長野県原村) 整備方針概要図

目標	1. 人口増加による活性化と持続性ある発展を図る	代表的な指標	人口 (人)	7,879 (23年度)	→	8,000 (28年度)
	2. 観光客増加による地域経済の活性化を図る		観光施設利用者数 (人/年)	245,610 (22年度)	→	250,000 (28年度)
	3. エコビレッジ(環境や心身にやさしい村)を構築する		公共施設等における温室効果 (kg-CO2/年度)	2,842,919 (22年度)	→	2,644,000 (28年度)



凡例	
■	基幹事業
□	提案事業
---	関連事業

都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

はらむら原村地区 ながの（長野県 はらむら原村）

交付限度額算定表(その1)

原村地区(長野県 原村)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による交付限度額(X)	158.2 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	231,219.0 百万円	X≤Yゆえ、本計画における交付限度額	158.2 百万円
-------------------------------	-----------	-----------------------	---------------	--------------------	-----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au	15,200,000 m ²
-----------	---------------------------

公共施設の上限整備水準

区域面積(m ²)	38,000,000
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	○
区域の面積が10ha未満の地区	0.50
最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
その他の地域	0.40

Ci	9,628 円/m ²
-----------	------------------------

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	5
公示価格の平均値(円/m ²)	9,628

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度(戸/m ²)	
標準補償費(円/戸)	44,000,000

Cf	23,000 円/m ²
-----------	-------------------------

控除額	0 百万円
------------	-------

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(m ²)	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

Ap	1026954 m ²
-----------	------------------------

公共施設の現況整備水準

整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定	
推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積(m ²)	0

個別公共施設の積み上げ

	面積(m ²)	割合
道路	847,954	0.02
公園	179,000	0
広場	-	-
緑地	-	-
公共施設合計	1,026,954	0.03

Cnを考慮しない場合の交付限度額(Y1)	231219 百万円
----------------------	------------

ΣCn	0 円
------------	-----

下水道	0 円
区域面積(m ²)	38,000,000
うち現況の供用済み区域面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	3,600

地域交流センター等の公益施設(建築物)	0 円
---------------------	-----

上限床面積(m ²)	9,400
標準整備費(円/m ²)	389,628

調整池	0 円
-----	-----

調整池の容積(m ³)	
標準整備費(円/m ³)	140,000

河川	0 円
----	-----

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設	0 円
------	-----

建設予定戸数(戸)	超高層	
	一般	
	合計	0

標準整備費(円/戸)

	超高層	一般
北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
特別地区	49,120,000	35,690,000
大都市地区	37,170,000	30,180,000
多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
奄美地区	39,520,000	35,640,000
沖縄地区	30,280,000	30,280,000
一般地区	33,700,000	28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物	0 円
------------------	-----

施設建築物の延べ面積(m ²)	
標準共同施設整備費(円/m ²)	132,000

電線共同溝等	0 円
--------	-----

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤	0 円
------	-----

人工地盤の延べ面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等	0 円
------------------	-----

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

Cnを考慮した場合の交付限度額(Y2)	231219 百万円
---------------------	------------

要綱第5に掲げる式による限度額算定

<社会資本整備総合交付金>

交付対象事業費	基幹事業(A)	363.0 百万円
	提案事業(B)	32.5 百万円
	合計	395.5 百万円

[1]式	$\alpha = 4(A+B)/5 =$	316.4
[2]式	$\alpha = 10A/9 =$	403.3
	交付限度額(X)	158.2 百万円

- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 3) 式の適用[提案事業2割拡充]
- 平成20年度二次補正予算の執行
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 4) 式の適用[中活等の45%拡充]
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 5) 式・6) 式の適用[リノベ事業の50%拡充]

交付限度額算定表(その2)

原村地区 (長野県 原村)

要綱第三編イ-10-(1)に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	363.000	A (事業費)	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	158.200	①(国費)
	提案事業合計(B)	32.500	B (事業費)	2)式で求まる額(5/9*A)	201.667	②(国費)
	合計(A+B)	395.500	(事業費)	上記①、②の小さい方	158.200	③(国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.083		国費率(③÷(A+B))	0.400	④(国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)	⇒	3)式で求まる額(5/8*A)	0.000	⑤(国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		3)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	158.200	⑥(国費)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]		(選択)		3)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.400	⑦(国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正 の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)	③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	158.200	⑧(国費)
	補正予算の執行額		(国費)	⇒ 執行額を足した額	158.200	⑨(国費)
				補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	158.200	⑩(国費)
				補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑪(国費率)

4)式の適用を受ける 場合	計画の認定等の年度末までの執行 事業費(F)		F (事業費)	⇒	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑫(国費率)	
	適用対象となる交付対象事業費 (A''+B'')	0.000	(事業費)		⇒	適用対象事業費から求まる限度額	0.000	⑬(国費)
	適用対象となる基幹事業合計(A'')		A'' (事業費)			適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	#DIV/0!	⑭(国費率)
	適用対象となる提案事業合計(B'')		B'' (事業費)			4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	#DIV/0!	⑮(国費)
	適用対象事業のうち翌年度以降の 執行业業費(H)		H (事業費)					

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓

拡充も考慮した交付限度額	158.200	⑯(国費)
--------------	---------	-------

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	395.5	(事業費)	⇒	交付要綱第5に基づく交付限度額 (⑯を1万円の位を切り捨て)	158.2	⑰(国費)
				国費率	0.400	⑱(国費率)

道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 <small>注1)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>注2)</small>	工種	延長 m	幅員		整備後 車線数 車線	歩道 幅員 m	まち交 事業費 百万円	まち交における 事業期間 (年度)	事業内容 <small>注3)</small>	都市計画 決定 年月	備 考 <small>注4)</small>
							整備前 m	整備 m							
<道路>				-											
村道7048号線 (中央高原別荘地)	エコーライン ～ 横見山	市	原村	-	舗装	1,647	4.0 (5.0)	4.0 (5.0)	1	-	48.9	H25～H27	舗装版打換え		3種5級道路、その他村道
村道9002号線 (広河原線)	四季の森東 ～ 丸山別荘地東	市	原村	-	改築	1,431	4.0 (5.0)	4.0 (5.0)	1	-	126.8	H24～H28	舗装改良		舗装計画交通量N3 3種5級道路、その他村道
村道7254号線 (大かつら線)	村道2008号線 ～ 大かつら	市	原村	-	改築	321	4.0 (5.0)	4.0 (5.0)	1	-	35.4	H24～H27	舗装改良		舗装計画交通量N3 3種5級道路、その他村道
村道5187号線 (山道線)	臥竜公園南 ～ 上里東	市	原村	-	舗装	1,072	4.0 (5.0)	4.0 (5.0)	1	-	25.0	H24～H25	舗装版打換え		3種5級道路、その他村道
村道2007号線 (エコーライン)	貉穴大橋南 ～ 一番塚交差点	市	原村	-	舗装	2,447	7.3 (10.0)	7.3 (10.0)	2	2.5	79.2	H28	切削オーバーレイ		3種3級道路、2級村道
村道6556号線 (南原白山線)	二枚田川橋 ～ 深山地区西	市	原村	-	改築	137	4.0 (5.0)	4.0 (5.0)	1	-	7.0	H24	舗装改良		舗装計画交通量N3 3種5級道路、その他村道
村道7080号線 (ベンシヨン農場線)	第2ベンシヨン西	市	原村	-	改築	320	6.0	4.0 (6.3)	1	1.0	14.9	H26～H27	VS側溝布設、路面カラー表示		3種5級道路、その他村道

(参考)

<関連事業>															

* 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街：街路、地：地方道(市町村道)、国：国道、主：主要地方道、一：一般都道府県道、市：市町村道、他：いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載

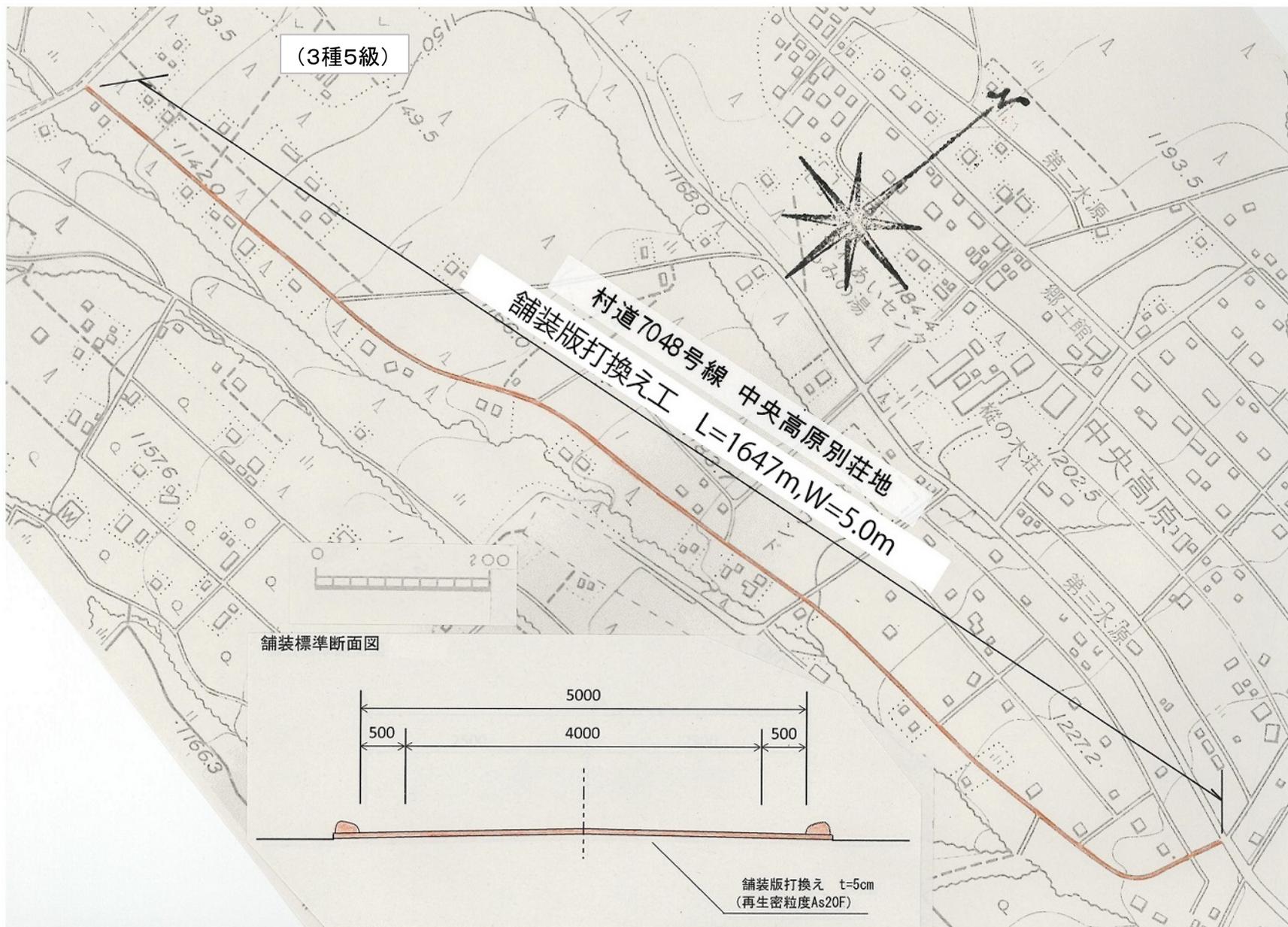
(例)・道路改築：交通量(人/日)、混雑度等

・自転車駐車場：都市計画決定の有無、面積、利用台数等

* 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。

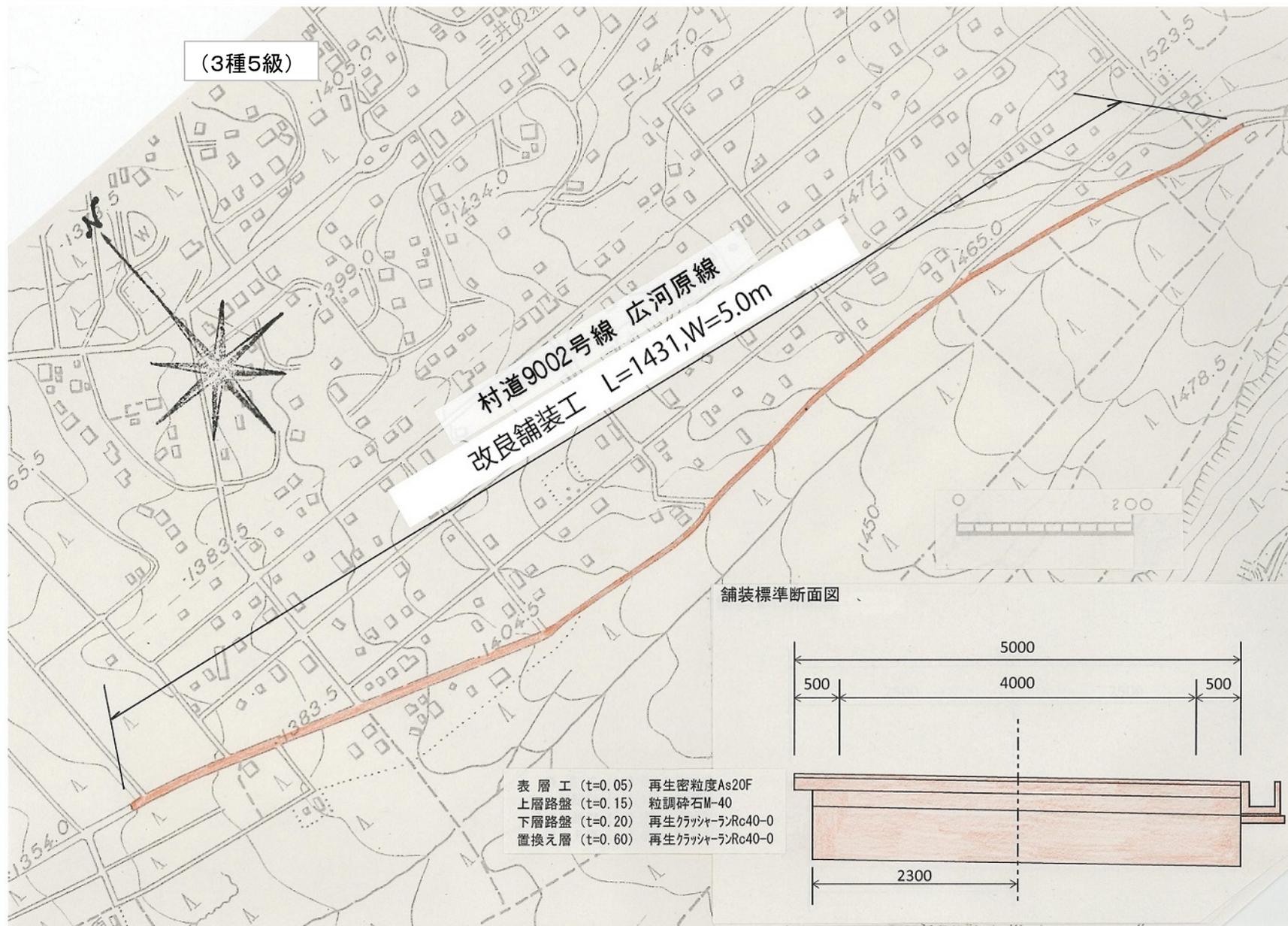
* 不足する場合は適宜行を追加すること

道路事業 村道7048号線(中央高原別荘地) 交付期間H25~H27



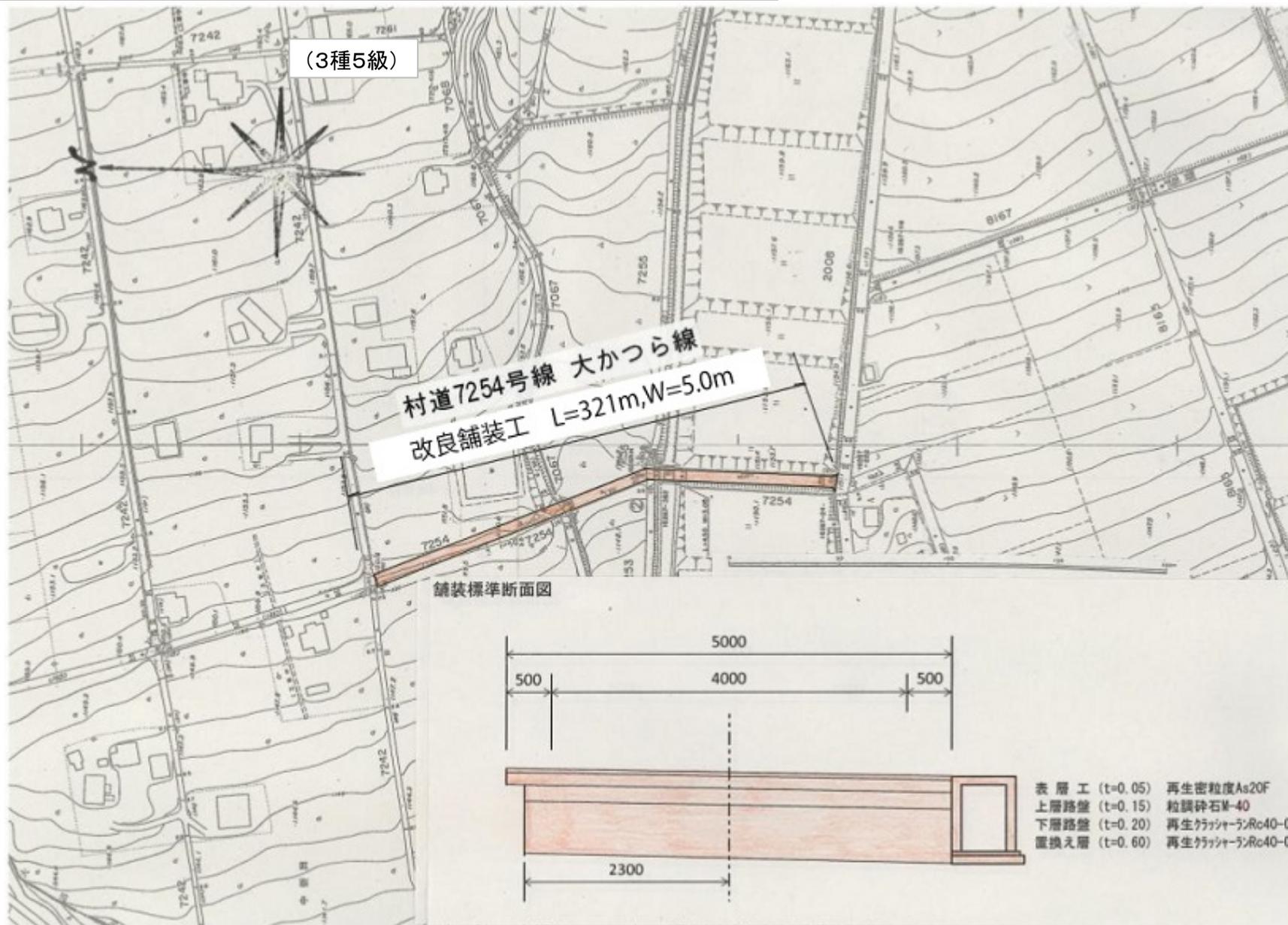
道路事業 村道9002号線(広河原線)

交付期間H24~H28



道路事業 村道7254号線(大かつら線)

交付期間H24~H27



道路事業 村道5187号線(山道線)

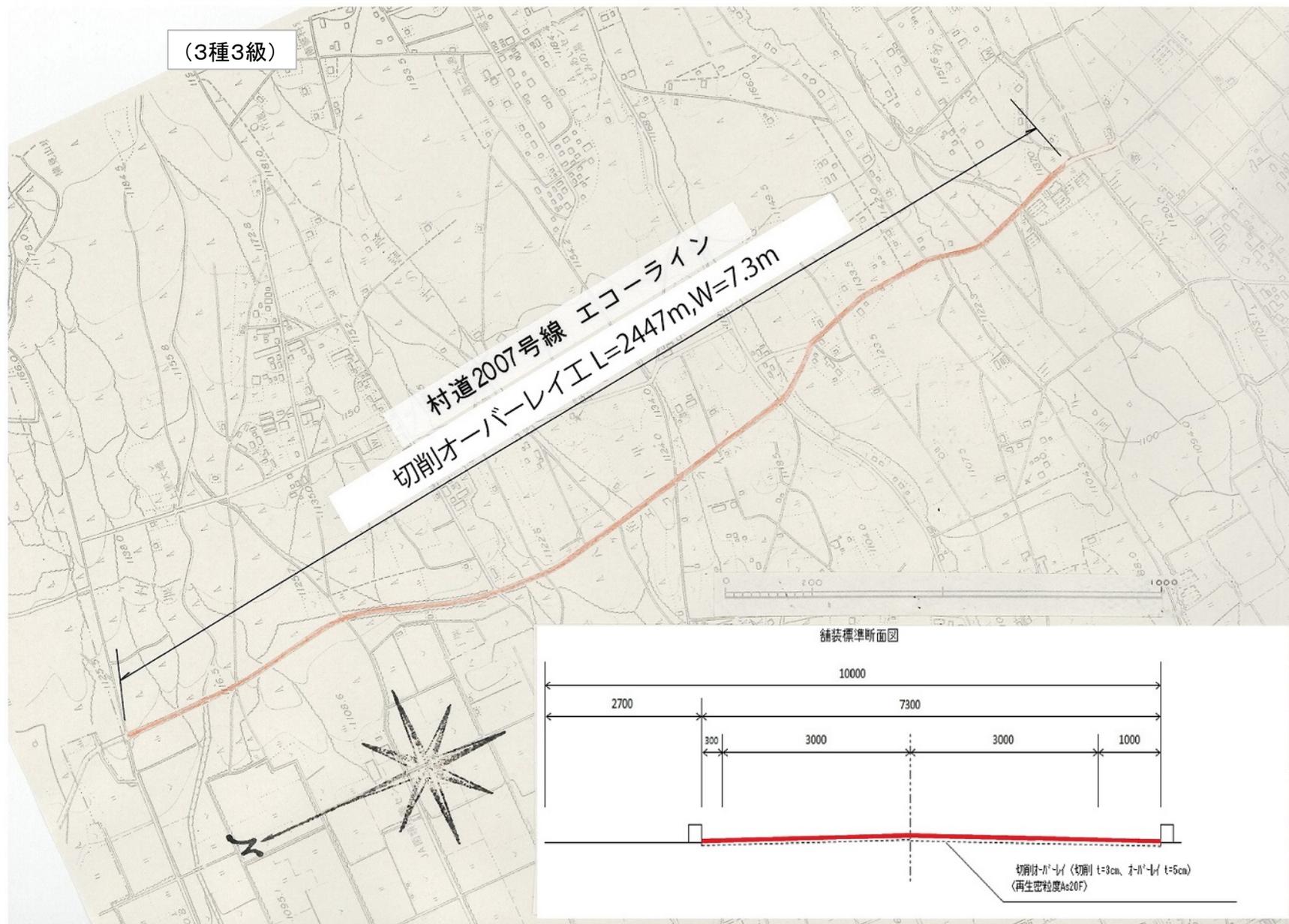
交付期間H24~H25

(3種5級)



道路事業 村道2007号線(エコーライン)

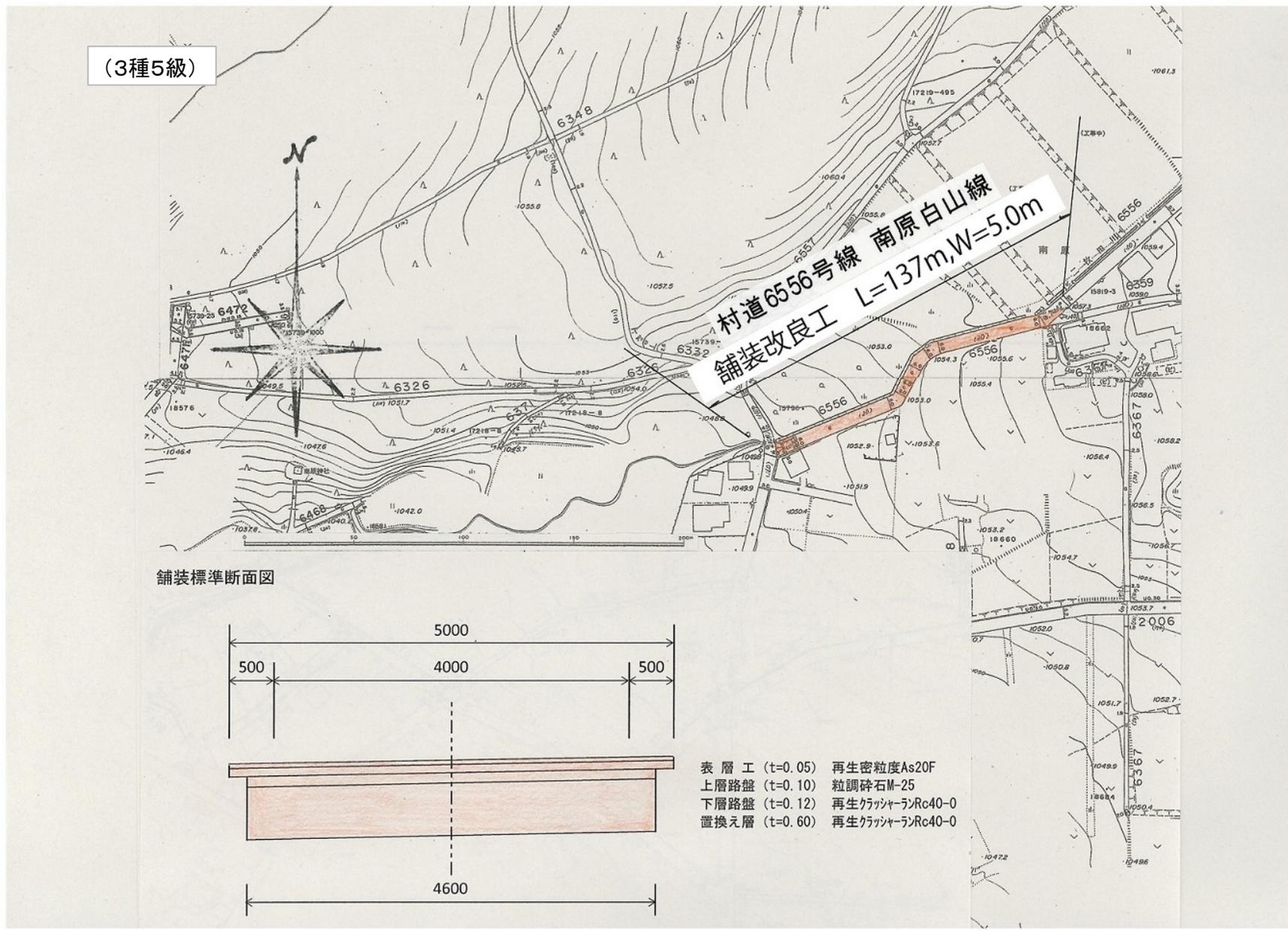
交付期間H28



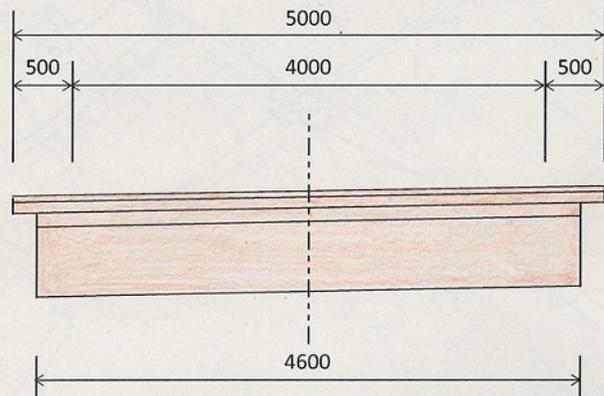
道路事業 村道6556号線(南原白山線)

交付期間H24

(3種5級)

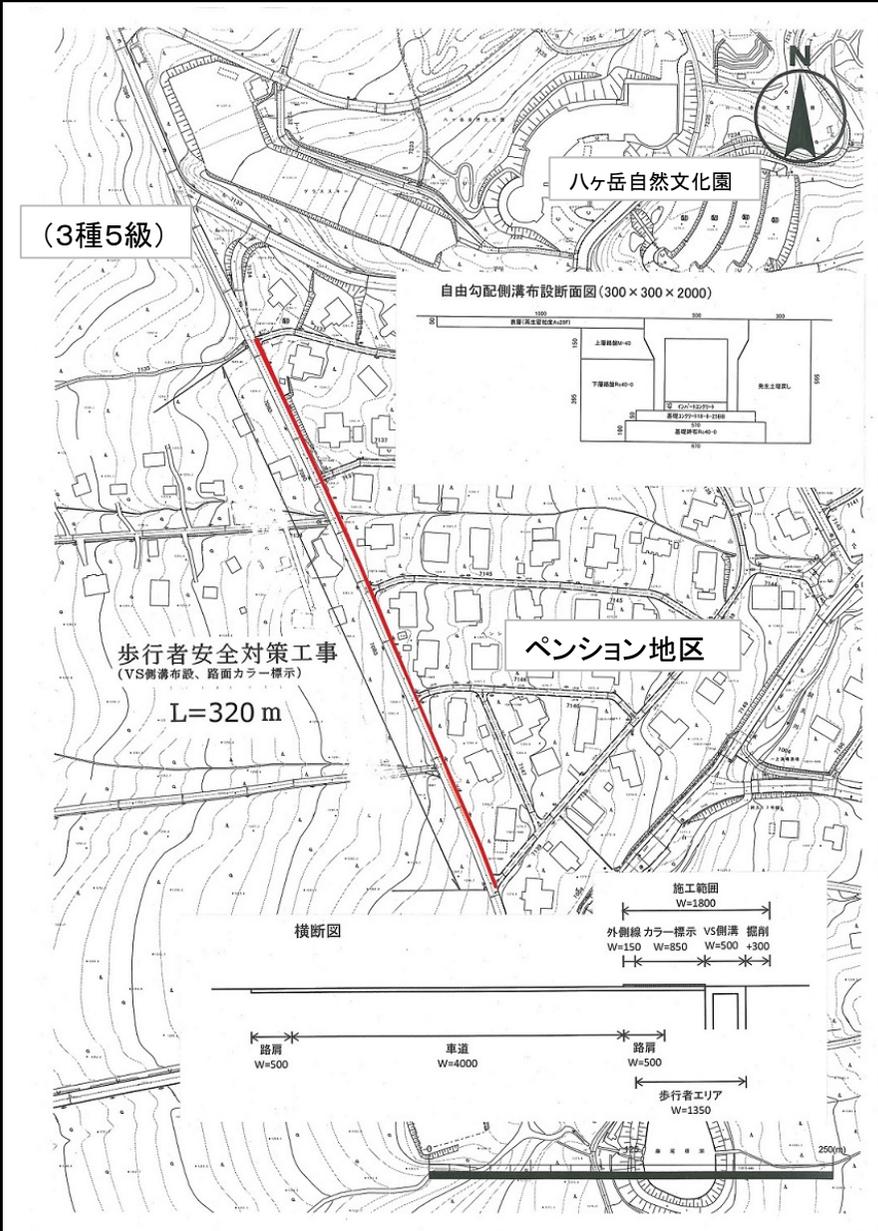


舗装標準断面図



- 表層工 (t=0.05) 再生密粒度As20F
- 上層路盤 (t=0.10) 粒調砕石M-25
- 下層路盤 (t=0.12) 再生クラッシャーランRc40-0
- 置換え層 (t=0.60) 再生クラッシャーランRc40-0

道路事業 村道7080号線(ペンション農場線) 交付期間H26~H27



イメージ図



公園(都市公園補助事業採択要件外)

公園等名(*1)	種別等(*2)	事業主体(*3)	概要(面積(m ²)等) (*4)	交付期間内 事業費(百万円)	交付期間内事業費内訳			備考(*5)
					設計費 (百万円)	用地費 (百万円)	施設整備費 (百万円)	
阿久遺跡公園環境整備	無	原村	全体面積 6.01ha 条例設置公園	15.5			15.5	伐採 32,000m ² ウッドチップ敷設 あずま屋 1棟
合計	—	—	—	15.5			15.5	—

*1 公園等名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。

*2 「種別等」欄には、都市公園の種別である「街区公園」、「近隣公園」、「地区公園」、「特定地区公園」、「総合公園」、「運動公園」、「動植物公園」、「歴史公園」、「広域公園」、「レクリエーション都市」、「風致公園」、「墓園」、「緩衝緑地」、「都市緑地」、「緑道」のいずれかを記入。

都市公園でない場合は「無」を記入し、「概要(面積等)」欄に制度上の位置付け(条例設置公園等)を簡潔に記載。

*3 「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

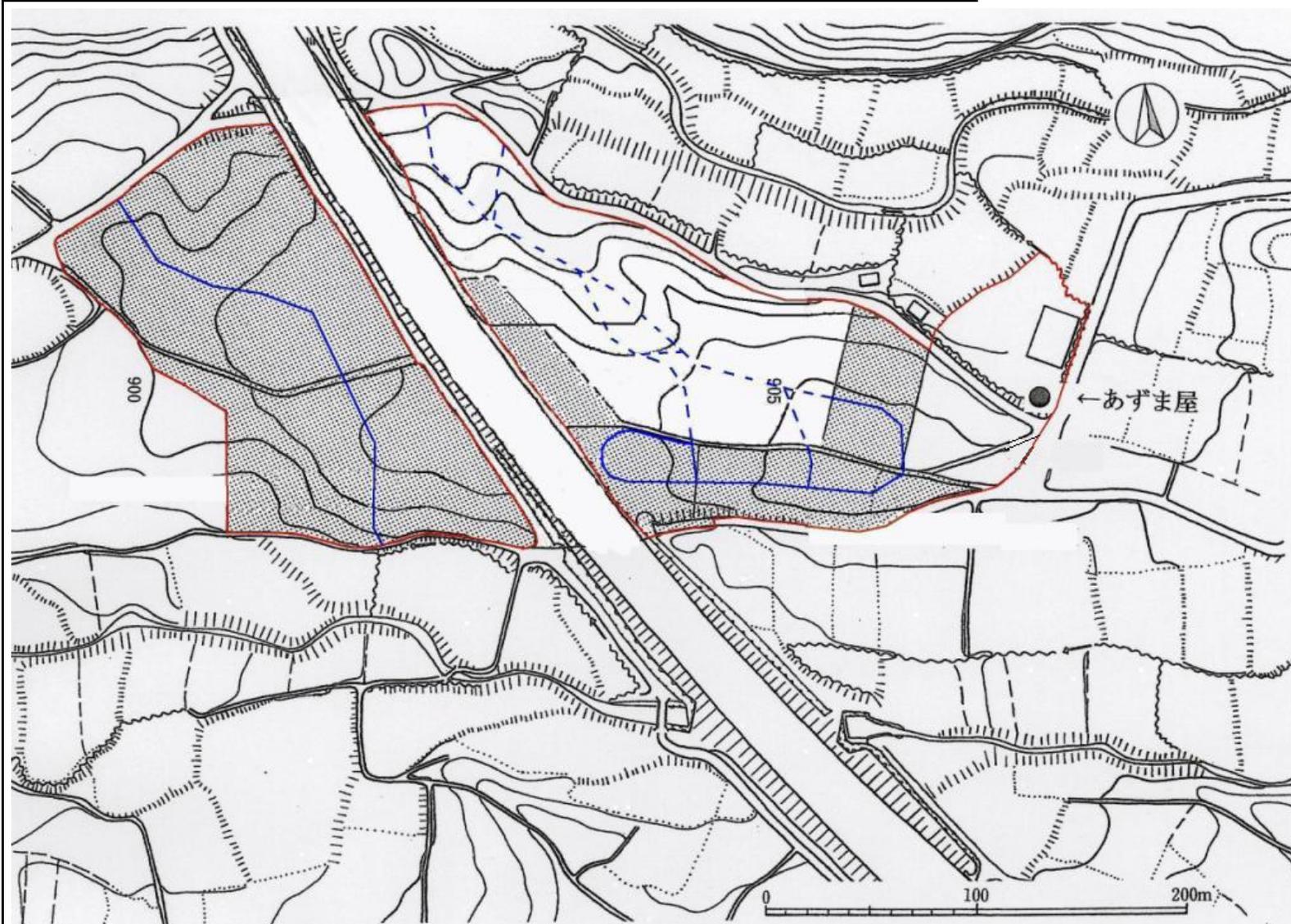
*4 「概要(面積(m²)等)」欄には、都市公園でない場合に公園としての制度上の位置づけを記入する他、計画面積(単位:m²)等を記入すること。

*5 「備考」欄には整備する主な施設(園路、植栽、あずまや、体験学習施設等)を簡潔に記載。

*6 青色で着色してあるセルは自動計算されるので入力しないこと。

公園事業(阿久遺跡公園環境整備)

交付期間H24~H27



あずま屋(3.6m×7.2m×3.0m)
イメージ写真

伐採 32,000㎡(網掛け部)
ウッドチップ敷設(青色実線部)
あずま屋 1棟

地域生活基盤施設

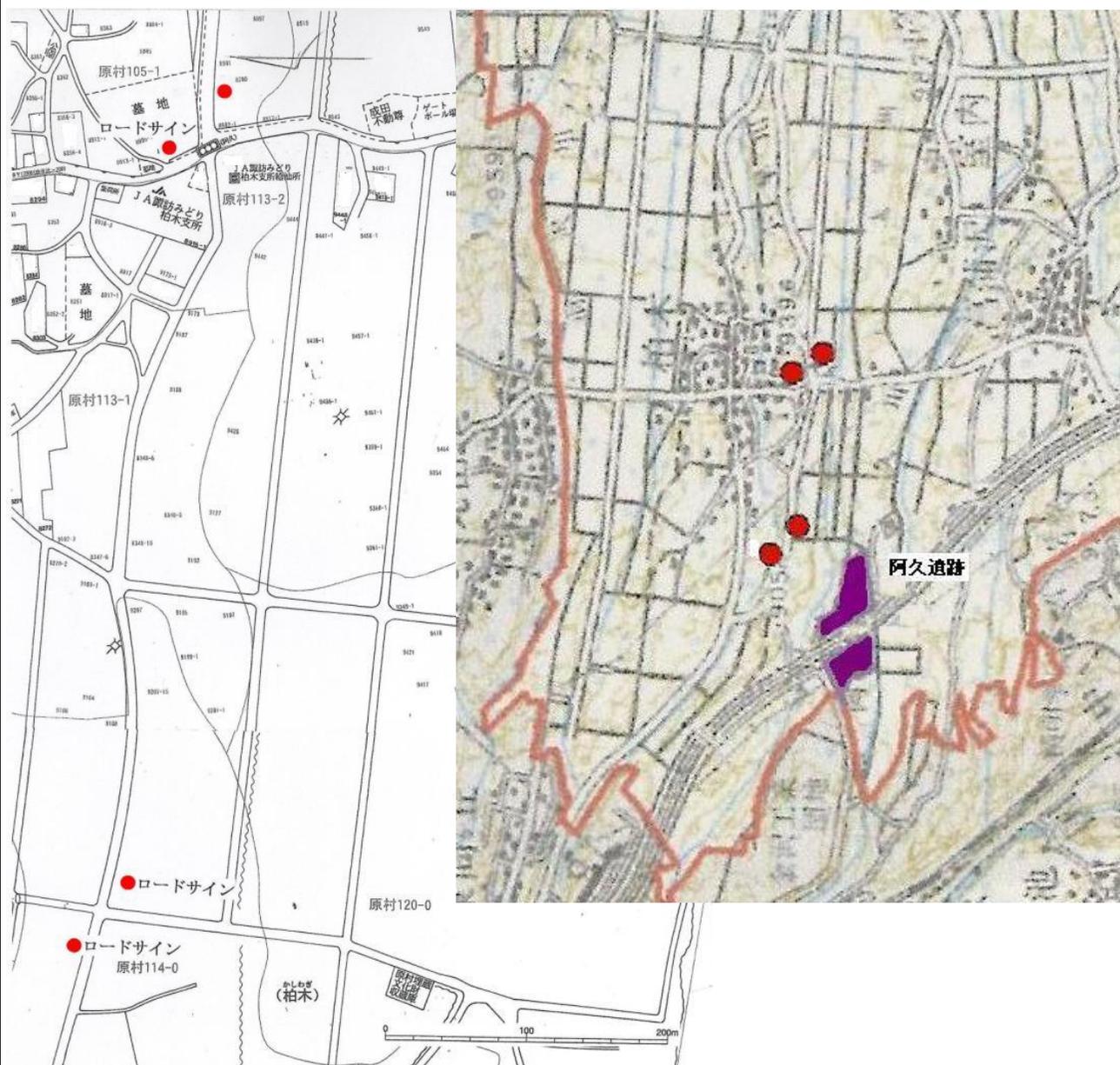
単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費 うち購入費	
緑地							—	
広場							—	
駐車場								
自転車駐車場								
荷物共同集配施設								
公開空地							—	
情報板	阿久遺跡案内板整備	原村	道路案内板4基	0.2			0.2	—
	ペンション区案内板整備	原村	道路案内板等17基	2.1			2.1	
地域防災施設	施設種別:							
人工地盤							—	
合計	—	—	—	2.3			2.3	

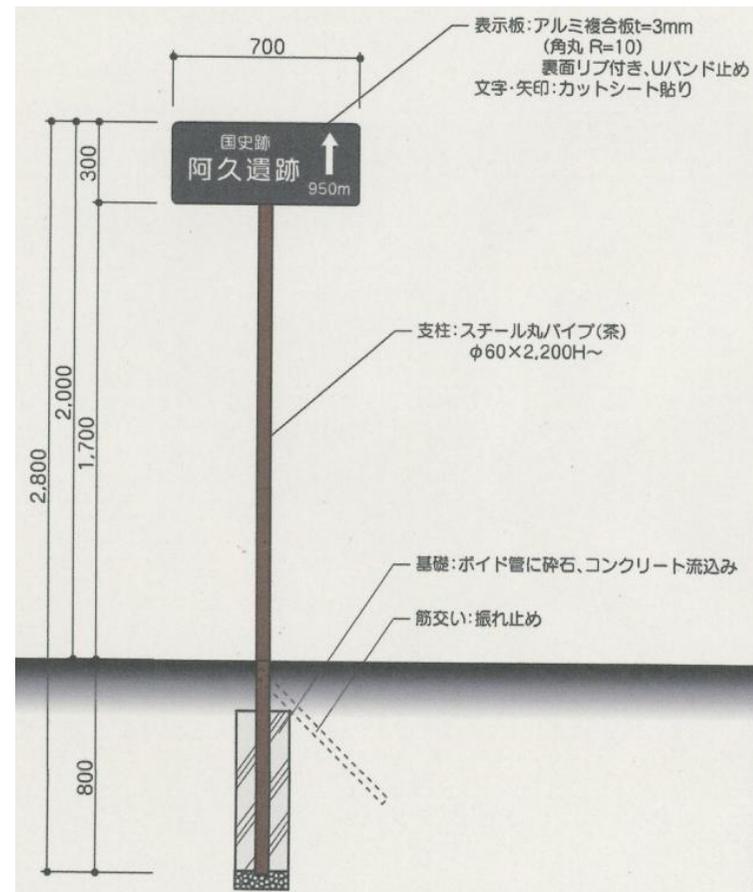
- ・施設名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。
- ・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)
- ・「駐車場」、「自転車駐車場」については、「概要」欄に、形式(立体〇層、タワーパーキング、地下駐輪場等)、面積及び駐車台数を記入。
- ・駐車場については、「備考」欄に駐車場全体の整備に要する費用を記入。
- ・自転車駐車場については、「備考」欄に都市計画決定の有無、自転車駐車施設整備計画における位置づけの有無、自転車駐車場に関する附置義務条例等における位置づけの有無を記入すること。
- ・地域防災施設の「施設名」欄には、耐水性貯水槽、備蓄倉庫、放送施設、情報通信施設、発電施設、排水再利用施設、避難空間等の施設の種別を記入。
- ・共同駐車場については、別の所定のシートに記載すること。

地域生活基盤施設(阿久遺跡案内板整備)

交付期間H24



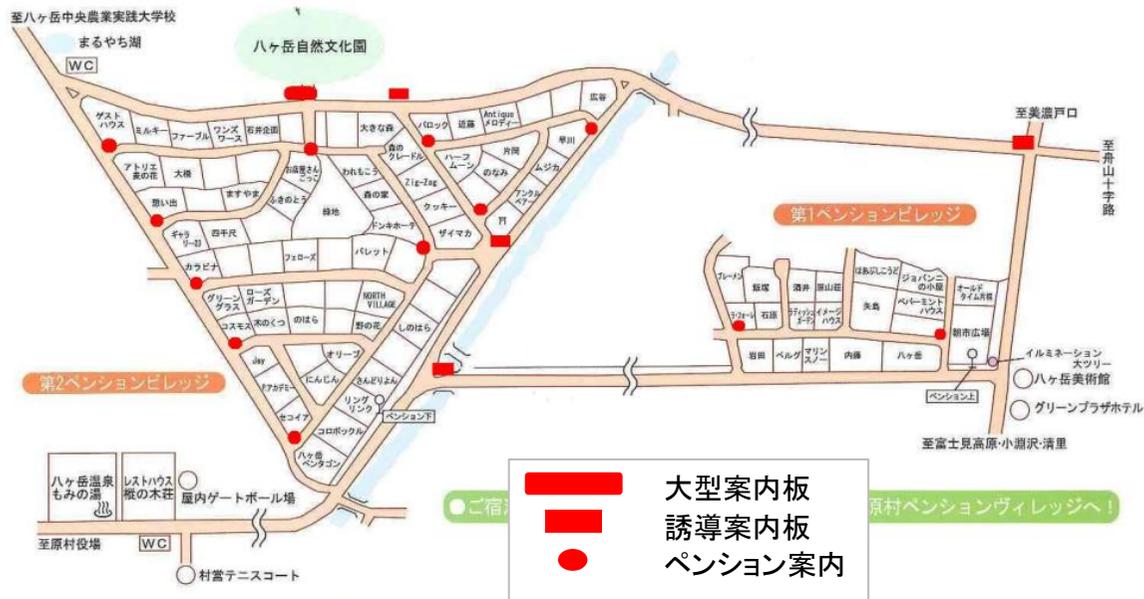
○概要
案内板 300mm × 600mm
4基設置



地域生活基盤施設(ペンション区案内板整備)

交付期間H26

原村ペンションビレッジMAP

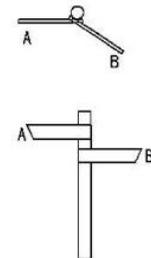
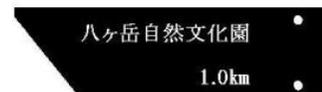


○概要

- 大型案内板 1基設置 1500×1000
- 誘導案内板 4基設置 40×300×800
- ペンション案内板 12基設置 400×750

誘導案内板 イメージ図

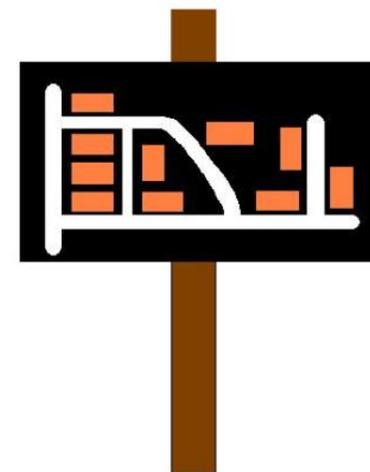
誘導表示板



大型案内板 イメージ図



ペンション案内板 イメージ図



高質空間形成施設

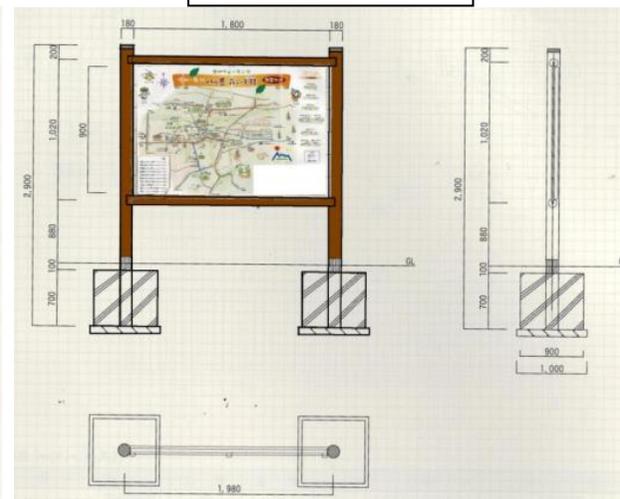
単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・ 緑化施設、せせらぎ・ カスケード、カラー舗 装・石畳、照明施設、 ストリートファニ チャー・モニュメント 等)	八ヶ岳森の小径 案内板等整備	原村	案内板 3基 道標 34基	4.5			4.5	
	藤尾根の小径整備	原村	遊歩道整備 延長350m、幅員2.0m	3.5			3.5	
電線類地下埋設施設								
電柱電線類移設								
地域冷暖房施設						—	—	
歩行支援施設、障害 者誘導施設等								
合計	—	—	—	8.0			8.0	

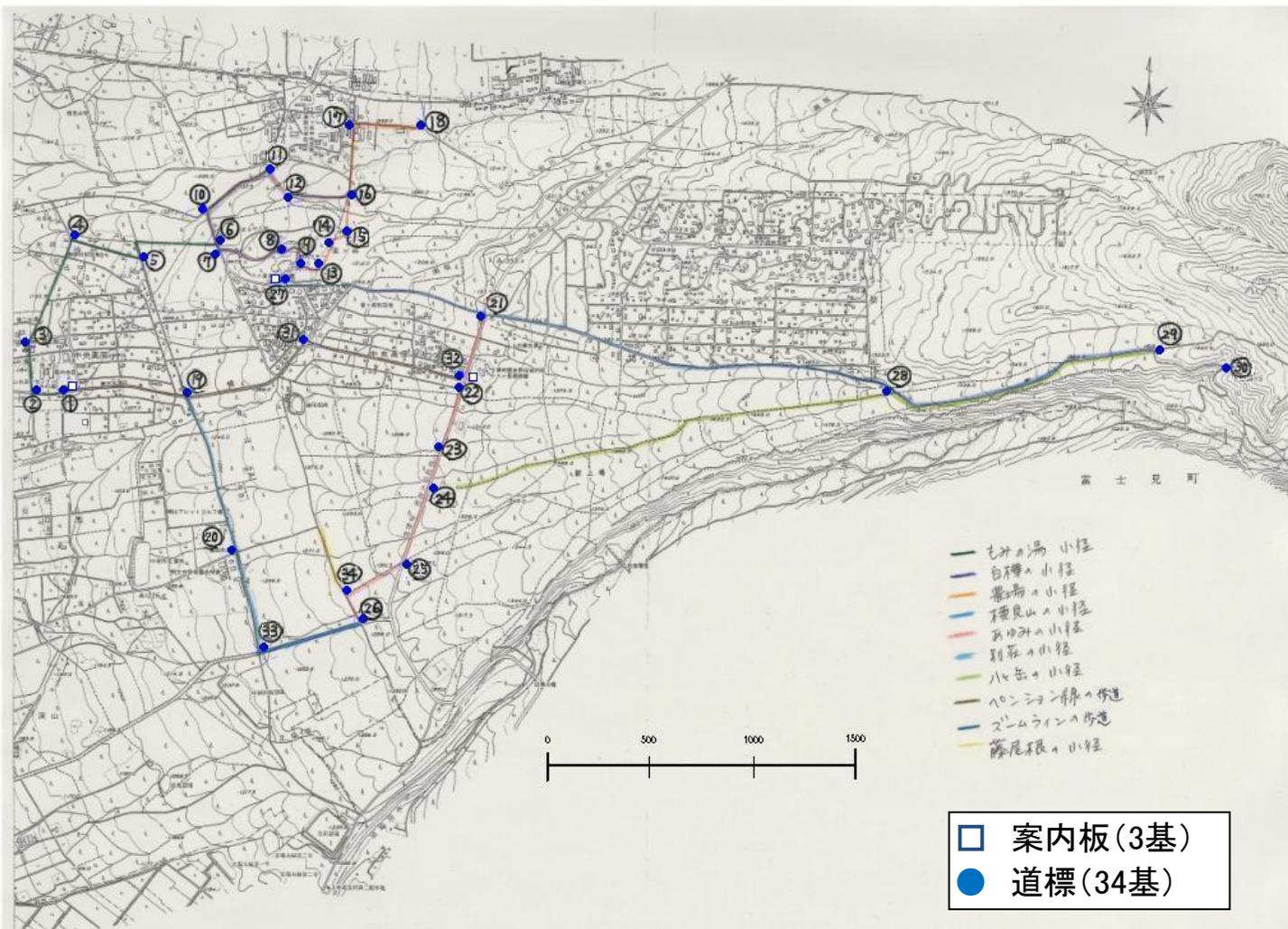
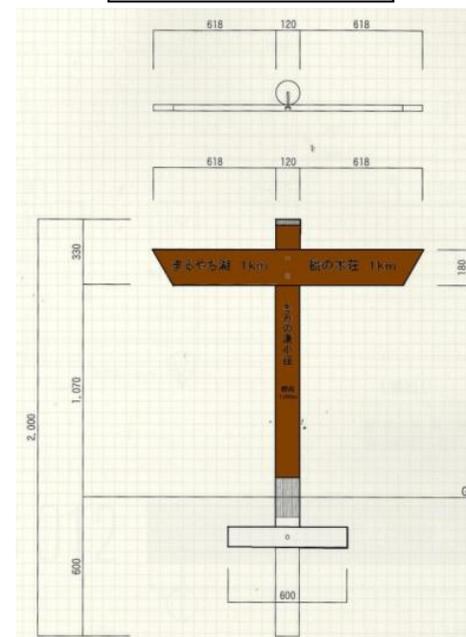
高質空間形成施設(八ヶ岳森の小径案内板等整備)

交付期間H24

案内板イメージ図

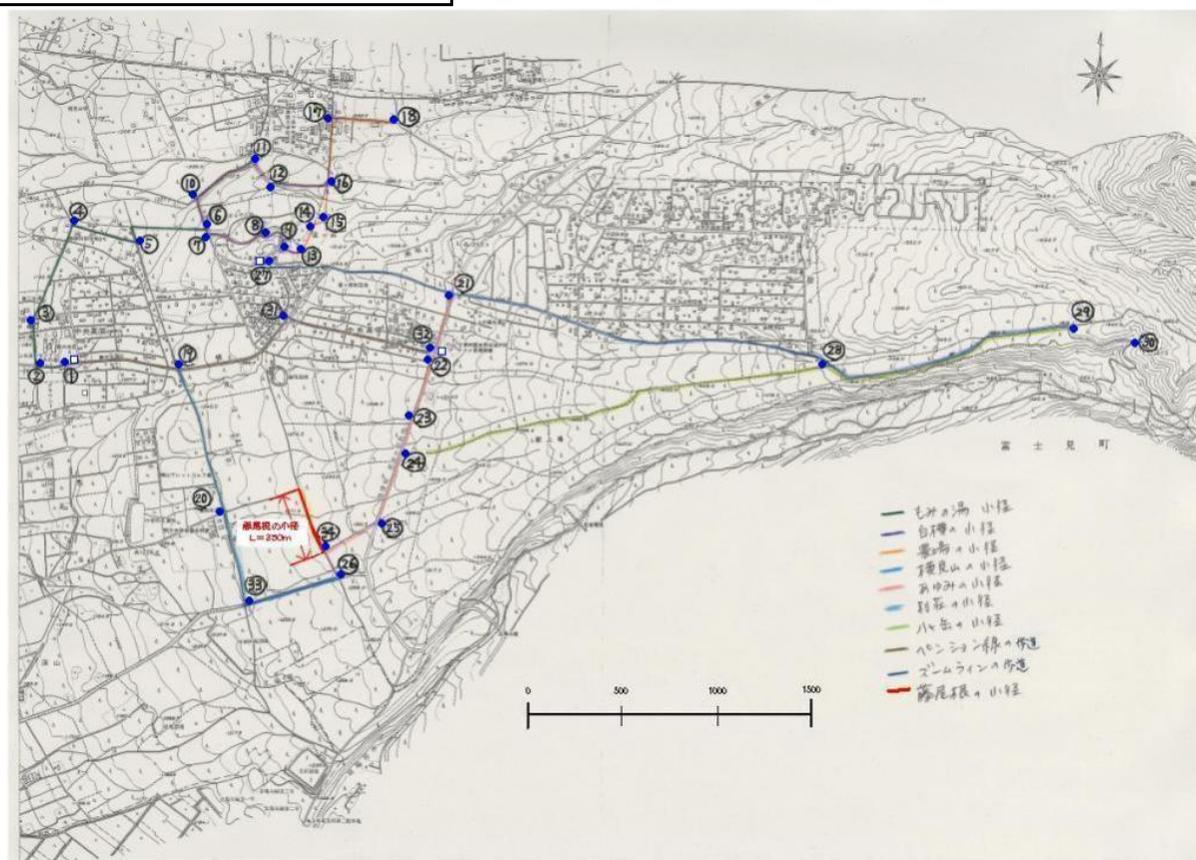
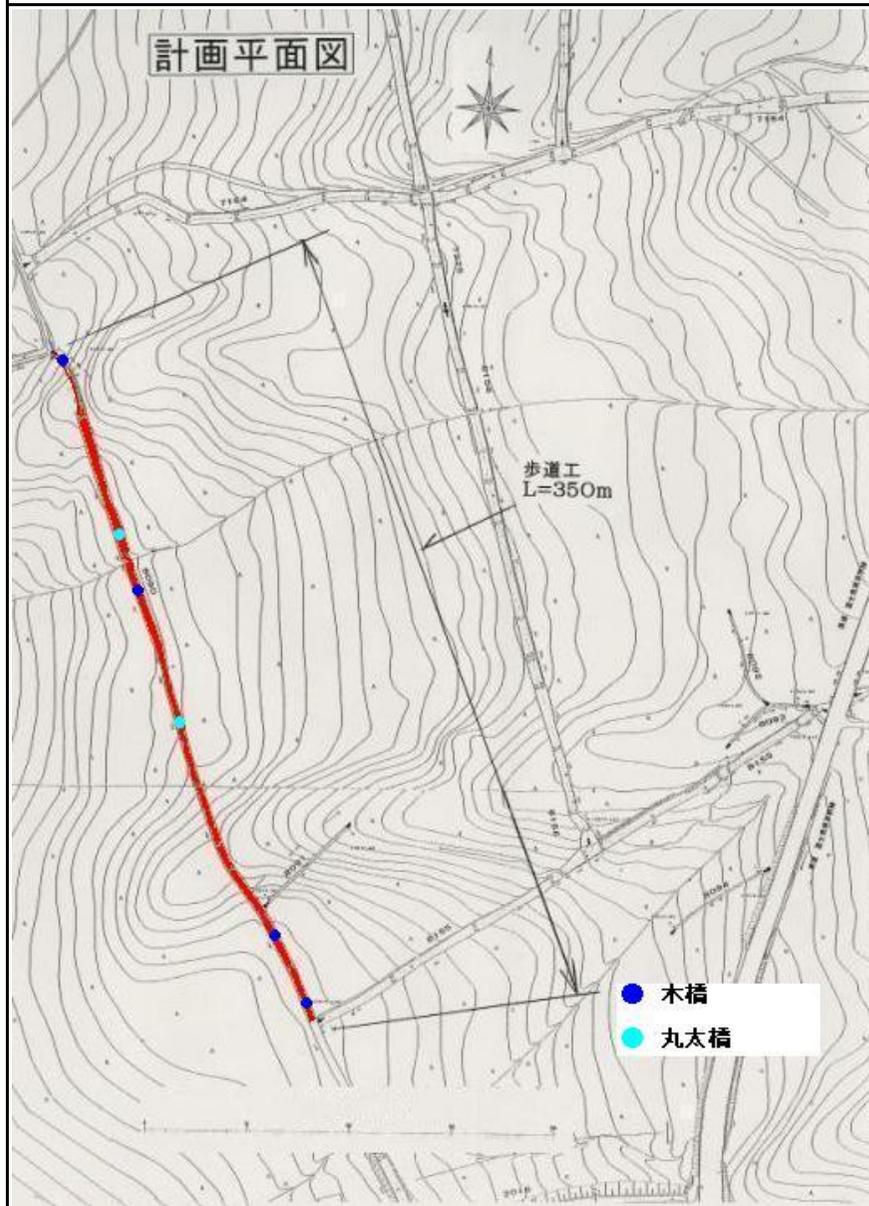


道標イメージ図



高質空間形成施設(藤尾根の小径整備)

交付期間H25

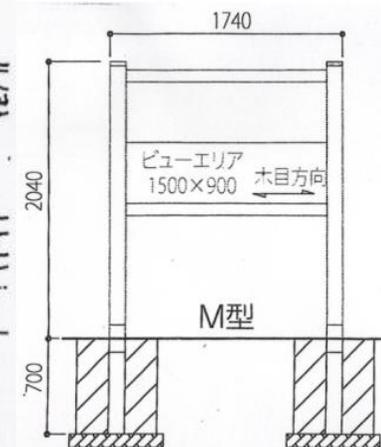
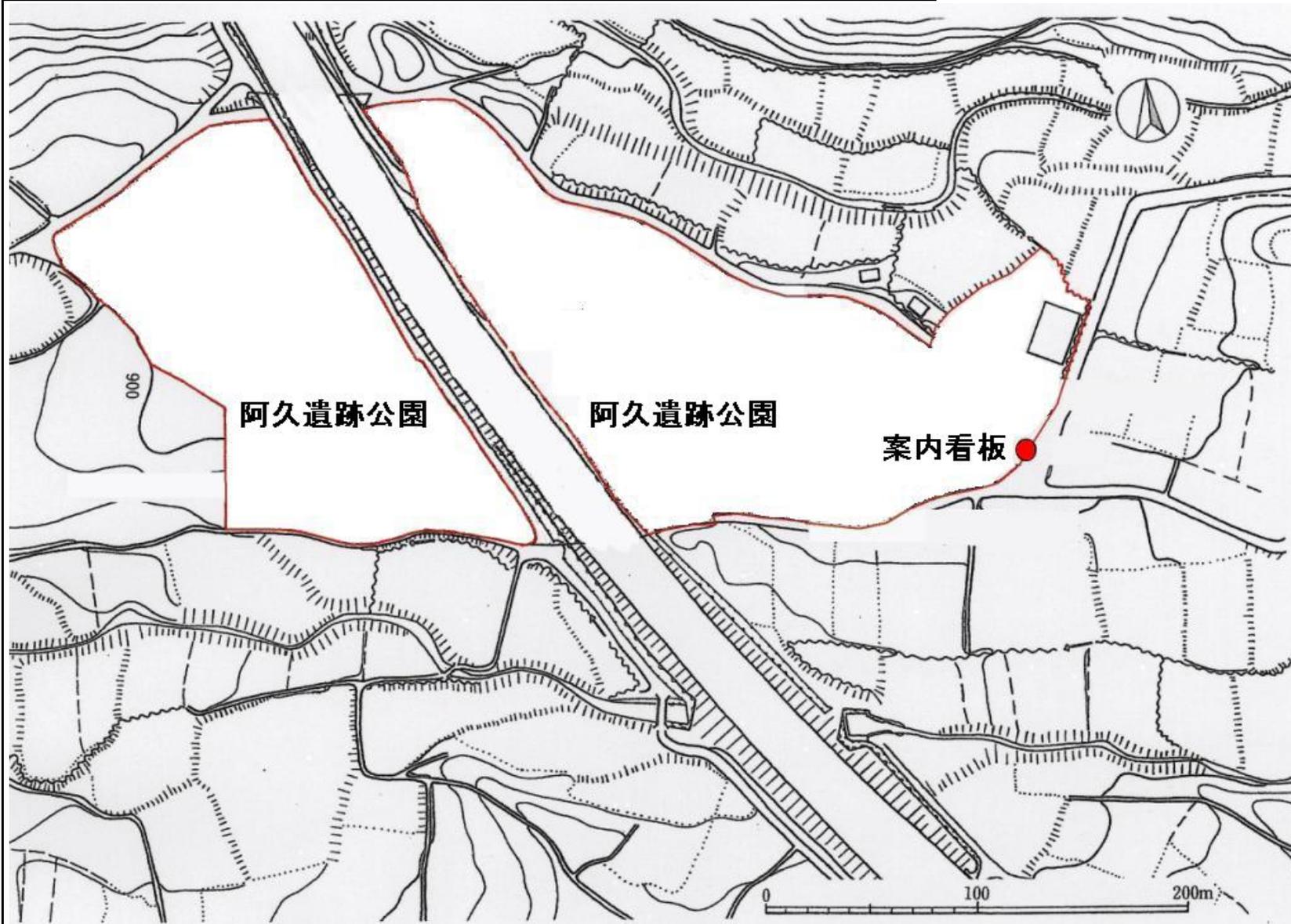


遊歩道
延長350m、幅員2.0m

事業活用調査・まちづくり活動推進事業・地域創造支援事業

(単位:百万円)

事業名	事業概要	事業主体	規模	交付期間内事業期間		交付期間内事業費				事業費の主な使途概要	その他	
				開始年度	完了年度	うち調査費	うち用地費	うち整備費	うち購入費			
阿久遺跡利用促進事業	阿久遺跡公園の利用を促進する	原村		H27	H27	0.5			0.5		案内看板1基	
八ヶ岳自然文化園眺望確保事業	公園から山なみや湖の眺望を確保	原村		H24	H25	5.7			5.7		間伐 8,718㎡	
八ヶ岳自然文化園太陽光パネル設置事業	太陽光パネル発電施設	原村		H24	H24	25.5			25.5		パネル990mm×1,662mm×46mm 75枚設置	
移住促進事業	移住希望者用パンフレット作成	原村		H26	H26	0.3			0.3		移住希望者用パンフレット印刷製本 0.3	
八ヶ岳自然文化園野草園整備事業	八ヶ岳自然文化園内に野草園を整備する	原村		H26	H26	0.5			0.5		ポリロープ 772m 杭(ACQ剤注入杉材) 418本	



案内看板 イメージ図

案内看板 1基

提案事業 地域創造支援事業(八ヶ岳自然文化園眺望確保)

交付期間H24~H25



間伐 8,718㎡



写真青線部陵線の眺望を確保

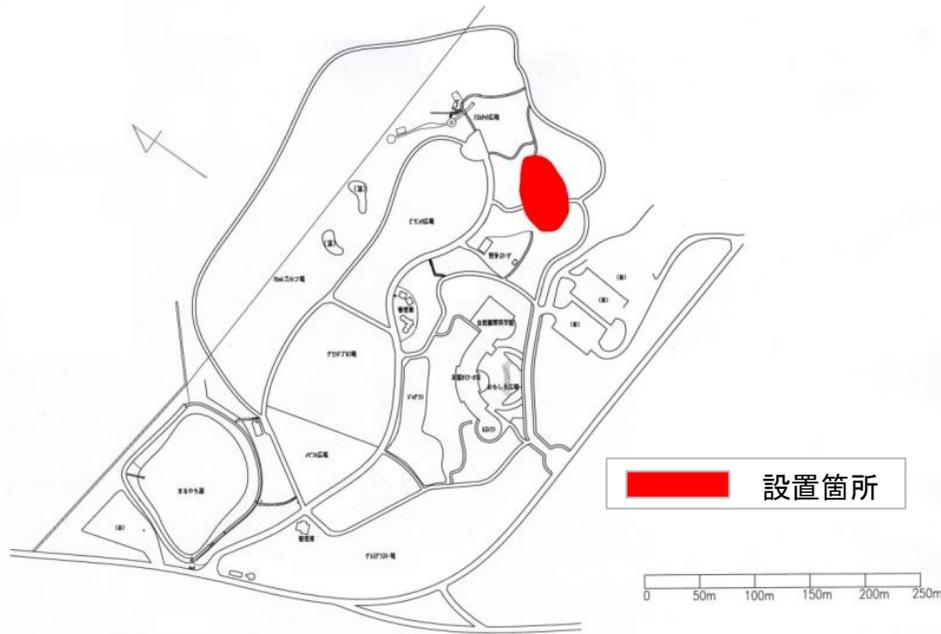


写真青線部山なみや湖面の眺望を確保

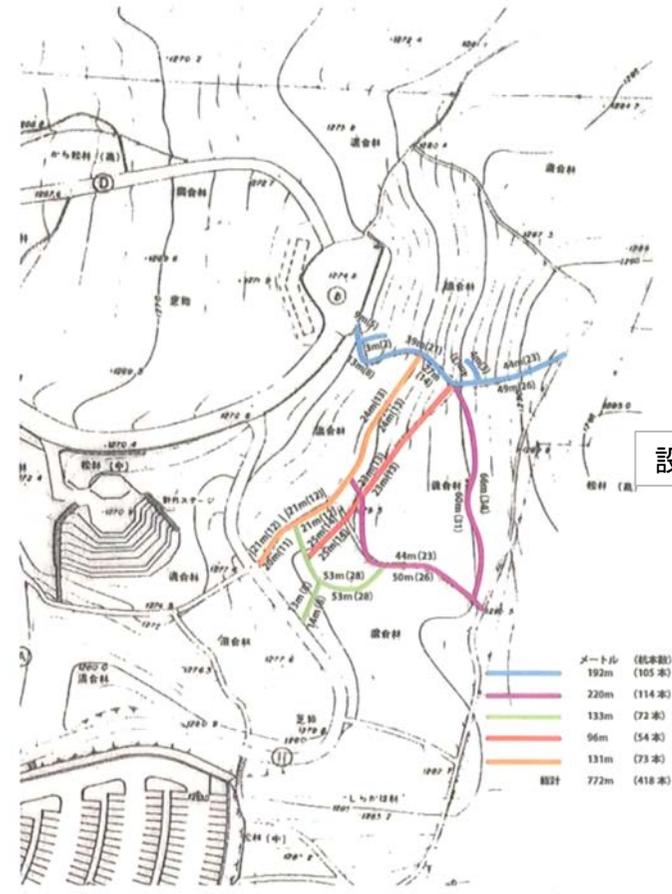
提案事業 地域創造支援事業（ハヶ岳自然文化園野草園遊歩道整備事業） 交付期間H26

○概要

ポリロープ 772m設置
杭(ACQ剤注入杉材) 直径6cm 418本



設置イメージ



設置箇所図